

会 議 録

(1 / 4)

会 議 の 名 称	令和 7 年度 第 1 回坂戸市市民参加推進会議
開 催 日 時	令和 7 年 4 月 2 3 日 (水) 午後 2 時 0 0 分 開会 ・ 午後 2 時 5 7 分 閉会
開 催 場 所	坂戸市役所 2 階 2 0 1 会議室
議長 (委員長・ 会長) の氏名	柳澤智美会長
出席者 (委員) の 氏名・出席者数	久保彰子委員、矢島秀章委員、松林豊委員、 高橋奈穂委員、森川理江委員、島和男委員 計 6 名
欠席者 (委員) の 氏名・欠席者数	0 名
事務局職員の 職・氏名	市民部 小澤部長、仲島次長 市民生活課 片野課長、徳永課長補佐、小澤主任、 仲村主事
傍 聴 者	1 名
会 議 次 第	1 開 会 2 挨 拶 3 自己紹介 4 審議事項 (1) 会長及び副会長の選任について (2) 諮問書の交付について (3) 坂戸市の市民参加手続について (令和 6 年度実施状況、令和 7 年度実施予定) (4) 令和 7 年度坂戸市提案型協働事業について 5 閉 会
配 布 資 料	・ 会議次第 ・ 資料 1 坂戸市市民参加条例 ・ 資料 2 坂戸市の市民参加手続について ・ 資料 3 令和 7 年度提案型協働事業募集要領 ・ 資料 4 提案型協働事業審査要領 ・ 資料 5 令和 6 年度提案型協働事業実施報告

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	1 開会 2 挨拶 ・ 石川市長挨拶 3 自己紹介 ・ 各委員自己紹介 ・ 事務局自己紹介 4 審議事項 (1) 会長及び副会長の選任について (市長が座長として議事を進行) 会長に柳澤委員が選出される。 ・ 柳澤会長挨拶 (会長が議事を進行) 副会長に久保委員が選出される。 (2) 諮問書の交付について 市長から会長へ諮問書の交付。 (市長退席) (3) 坂戸市の市民参加手続について 市の市民参加手続について、資料 1 のとおり説明。令和 6 年度実績、令和 7 年度予定について、資料 2 のとおり説明。
事務局	
会長	市民コメントの件数があまり伸びていないように感じる。
委員	実際、市民コメントはどのように周知しているのか。
事務局	広報紙やホームページで周知し、担当課の窓口のほか市内 9 か所の地域交流センターや出張所、中央図書館に募集要領等を設置している。
委員	市民バス内での周知についてはどうか。
事務局	掲示できるスペースが限られているため、市民コメントの案内を設置することは難しいと思われる。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	(4) 令和7年度坂戸市提案型協働事業について 令和7年度の募集について、資料3、4のとおり説明。令和6年度の実施報告について、資料5のとおり説明。
委員	今年度の提案型協働事業の予算はどの程度か。
事務局	昨年度の実績額である60万円を見込んでいる。
委員	採択される団体の数は決まっているのか。
事務局	団体数は決まっていらないが1団体の上限が10万円であるため、すべての団体が10万円の予算であれば、6団体まで採択できることになる。
委員	6団体以上の申請があった場合には、別の予算で対応することはできるのか。
事務局	予算は市議会で議決いただいているため、原則的にはこの範囲内で執行するつもりでいる。
会長	現時点での申請状況はいかがか。
事務局	申請が1件、事前相談が2件である。
委員	団体の継続性も重要となってくるため、補助金ありきで活動していくのではなく、自己資金だけでは足りない場合などに補助金の活用してもらいたい。
委員	最近、子ども食堂や地域食堂の団体が多く申請している傾向にあり、米の価格高騰などにより、団体の活動も厳しくなっているのではないかと。
委員	米に関しては、国の備蓄米をもらえる制度があるが、4か月分くらいの米がまとめて届くため、米の保管方法に苦戦しているといった子ども食堂団体の声があった。
委員	米の保管場所の場所借上げ代について、この補助金を充てることができるのではないかと。
委員	川越ではフードドライブのために1tの備蓄米をもらったと聞いた。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	どのようにしたら備蓄米がもらえるのか。
委員	埼玉県に申請し登録すればもらえるはずである。子ども食堂を所管している部署にも教えてあげていただきたい。
事務局	こども家庭センターに情報を共有しておく。
事務局	(5) その他について ・ 次回の市民参加推進会議について 令和 7 年 5 月 1 5 日（木）午後 2 時の予定
	4 閉会